

仏像の保存と修復の現場から 沖縄・旧円覚寺 仁王像の復元

講師：一般社団法人木文研 代表理事・岡田 靖

首里城に隣接する琉球王家の菩提寺である円覚寺の総門には、かつて仁王像が安置されていました。1945年の沖縄戦によって首里城と共に壊滅的な被害を受け、13の残欠部材のみが今に伝わっています。残欠部材の自然科学的な検証を含めた多角的な調査によって、秘められていた仁王像の歴史が次第に明らかになってきました。琉球王国と日本との交流、円覚寺を開いた臨済僧介隠の活躍、臨済宗と院派仏師の関係など、残欠部材が今に伝える歴史と共に、円覚寺仁王像の復元の様子を紹介します。

【文化財と文化財の復元】文化財とは…人類の様々な文化的活動の痕跡が詰まった歴史の証である。一度失われると二度と取り戻すことができないからこそ、文化財を保存修復して守っていく必要があります。

文化財の復元とは…残された情報を集め、丁寧に読み取っていくことで、失われたモノの姿や情報の再現を目指す行為です。



日 時

9月5日(木)

13:30 ~ 15:00

受講料

3,500円

講師プロフィール

1975年愛知県生まれ。1998年東京藝術大学美術学部彫刻科卒業、東京藝術大学大学院文化財保存学保存修復彫刻専攻修士課程修了、同大学院博士後期課程を修了し、博士号(文化財)取得。2004年より同研究室の非常勤講師を務める。2007年より文化財保護・研究助成財団の在外研修員として、イタリアにてフィレンツェ国立修復研究所(O.P.D.)などで保存修復の研究を行い、2009年からは東北芸術工科大学文化財保存修復研究センターの専任講師・研究員として地域の文化財保護活動に従事。2015年に地元の名古屋市にて木製文化財保存修復研究所を設立、2016年より一般社団法人木文研の代表理事。

2016年よりJICA事業(JICE/東京藝術大学運営)の「大エジプト博物館合同保存修復プロジェクト」にて、ツタンカーメン王の戦車やベッドの木製品保存修復を統括し、プロジェクトのテクニカルチーフアドバイザーを務める。2016年より沖縄県立美術館・博物館主体、琉球王国文化遺産集積・再興事業木彫部会監修委員、2017年より旧円覚寺仁王像の復元制作を担当。

お申し込み方法

- ご予約のうえ、下記口座にお振込み下さい。
- 三菱東京UFJ銀行 栄町支店 普通
- 0160603 名義：ソウキシャソフィー
- または当日ご持参ください。

お申し込み・お問い合わせは



創企舎 ソフィ

460-0007 名古屋市中区新栄2-6-13 共生印刷北館2階

Tel/Fax 052-684-5894 直通090-8474-6363

Email:soukisha-sophy@gd5.so-net.ne.jp

URL :http://s-sophy.com

創企舎ソフィ

検索

会場案内図

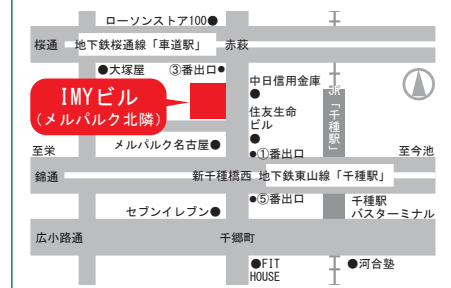
IMY (アイエムワイ) ビル会議室

〒461-0004 名古屋市中区栄3-7-14

地下鉄東山線「千種」駅①番出口徒歩2分

地下鉄桜通線「車道」駅③番出口徒歩1分

JR「千種」駅徒歩5分(メルパルク北隣)



201909